花いっぱい自分友だち御一小

御前崎市立第一小学校　学校だより　４月号

この４月に、第一小学校長として赴任いたしました「仁平美和子」です。

2000 年から 2009 年まで９年間担任として、2016 年から 2020 年までの４年間は教頭として、本校に勤務しておりました。

月曜日の夕方、学童保育からお父さんと帰宅する女の子が、校舎内の私を見つけて、それはそれは大きな声で「校長先生～っ！さようならぁっ。」と手を振ってくれたのです。わたしも負けない声で「わぁありがとう！さようなら。」と返しました。「これだ、これだ。この感じ。第一小学校だなぁ。」と、戻ってきた実感がこみあげてきました。

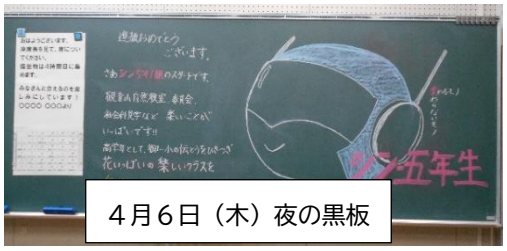
とびきりの活力と子どもらしい優しさにあふれた、この第一小学校でのこれからにわくわくしています。どうぞよろしくお願いいたします。

積み上げられた御一小の「花」かかとぴん

左の写真は、4 月 11 日（火）３年生のくつばこです。この日、３・４年生のくつは全員分がそろっていました。こんな日は、「整った心で登校できたのかな。」と嬉しくなります。初めて１年生が一緒に登校した今朝。１年生を励ましながら歩いてきてくれた高学年のリーダーさんがたくさんいました。

でも、どの子もが、満面の笑みで登校できたわけではありません。不安そうなわが子と手をつないで、通学路を一緒に歩いて登校してくれたおうちの方、「がんばって行ってくるね」の心のスイッチが入るまで、車で一緒に待っていてくれたお母さん。どの子も、その子なりの理由や背景があります。

始業式では、サトシン作　絵本「あかねこ」を通して**一人ひとりに必ずその子らしい良さ**があることと**①自分の花**に気づき②**友だちの花**を見つけ③ともに**いい学校をつくる**一年にしてほしいことを伝えました。



４月６日（木）夜の黒板

御一小では、今年も、子どもたちの自己肯定感を高めること、子どもたちが学校づくりの当事者として過ごせることをめざして教育活動を展開していきます。携わるのは裏面に掲載した総勢６４名のスタッフです。子どもたちにかかわるすべての大人が、その人らしい持ち味を発揮してがんばってまいります。保護者のみなさま、地域のみなさまにおかれましては、どうか、ともに子どもの幸せを生み出すパートナーとして、ご支援・ご協力をお願いします。

（６年生に「あっ、前の教頭先生だ。」と言ってもらい、嬉しかった校長　）